

橋下維新 逆流の正体

大阪市はこの8月、政 判 して います。「選挙で 治活動規制条例の「解釈 選ばれた以上、何をやっ ・運用」の指針を通知 ても許される」という、 し、憲法違反の条例を始 相変わらずの独裁体質を 動させようとしていま 示しています。

す。職員が「消費税増税 反対」「原発再稼働反対」 などの国民的政治課題に 積極的に取り組むことを 禁止するという、条例の 異常さを改めて浮き彫り にしました。

一方で、橋下徹市長は 自身のツイッターで、公 務員が維新政治塾に参加 することは許されるなど と発言。これに対し、マ スコミも「ダブルスタン ダード」(二重基準)と批

本来ならら退場

「維新の会」が次々 とくりだしてくる手は、 『挑発』というほど反憲 法性が際立ち、本来なら 一発退場・レッドカード だ。あまりにあからさま な憲法無視の攻撃に対抗 しないわけにはいかな

第5部 国政への野望 ③

い。憲法学者も弁護士 チェックを強行。さらに も、存在証明がかかる問 違憲の政治活動規制条例 題」

憲法研究者の小沢隆一 さんはこう語ります。教 訟に長年取り組んできた 育内容への政治介入を公 澤藤統一郎弁護士も述べ 言し、市職員の思想調 査、「君が代」斉唱の口元



橋下市長による「思想調 査」を糾弾し市職員が提訴

国政進出を目指す政策 政治塾が4日に開いた 集「維新八策」では、9 2期目の第2回講義に 条「改正」についての国 は、小泉内閣で経済財政 民投票導入や憲法改正要 相などを務めた竹中平蔵 件の緩和など、正面から 氏と、元経産官僚の古賀 憲法への挑戦姿勢を明確 茂明氏が招かれました。 しています。

「憲法の出番」 澤藤氏は「憲法は、多 勢や、小泉「構造改革」 の推進勢力や改憲タカ派 とつながる人脈」。自 民、民主の「二大政党制」 が国民の厳しい審判にさ らされ、崩壊しつつある なか「維新の会」は国政 進出の野望をふくらませ ています。しかし、その 姿は古い政治をより強権 的に推進する反動的逆流 でしかありません。

「教育の営みについて は、時の多数派が 教育内容を自分に 都合よくコントロ ールすることは許 されないという原 則を憲法や教育法 は確認しているの に、橋下氏は『多 数派が教育に介入 してよい』とい う。こういう政治 家はいまままでい なかった」

「強制的に物事が決ま るルールをつくらな い」と、国会とか地方議員含 めて、政治の場は物事が 決められない」

第5部は、大阪府・小 浜明代、豊田栄光、中根 寅一、藤原直、森近茂樹 が担当しました。

強権的な政治を許すな